

ドクターちゃんねる 大牟田天領病院



副院長 久保田 健治

くぼた けんじ

◆ 先生を知る

昭和 32 年 (1957 年) 生まれです。(年齢の計算はおまかせします。よく、“若い”と言われますが、実は結構いっています。) 昭和 58 年に熊本大学を卒業して、すぐに熊本大学整形外科に入局しました。そのあと、1 年間の学外研修を除き、11 年間大学病院に勤務しました。平成 7 年 4 月に、ここ天領病院 (当時は三井大牟田病院) に赴任して、早や 24 年目になります。

家族は、嫁 1 人と息子 1 人、そして猫 6 匹。猫はかわいいですよ～。接するときは当然、猫なで声です。普段の会話からは想像も出来ないでしょうけど……。癒されています。

趣味はスポーツ全般、専門は野球です。中学、高校、大学、ずっと野球部でした。観戦するのも好きですが、今でも現役のプレーヤーなんです。天領病院の野球チームの監督兼選手という立場で、たまにはピッチャーもやっています。春から秋にかけて日曜日に試合をします。興味があったら応援に来てください。

◆ 専門・得意分野

医者としての専門は整形外科です。なかでも得意分野は、関節外科、スポーツ整形外科です。私が執刀した人工膝関節置換術は、天領病院に赴任してからの 23 年余りで 1200 例以上になりました。また、若い人のひざや足首のスポーツ障害の治療も数多く行ってきました。

◆ 診療の時に心がけていること

まず、患者さんの話をよく聞くこと、そして、味覚以外のすべての感覚を研ぎ澄ませて診察を行わせていただいています。これでだいたいの診断の予想はできます。その後、必要であれば、レントゲンやその他の検査をさせていただきます。

次に、治療に関しては、患者さんが何を求めて病院に来られているのかを考えます。話をして安心されたいのか？とりあえず痛みを和らげて欲しいのか？普段の日常生活に困らない程度になりたいのか？旅行ができるようになりたいのか？スポーツができるようになりたいのか？患者さんとの会話の中で最適な治療方法を考え、提案することになっています。

◆ 患者、地域の皆様へ

「もう歳だから」、「どうせ治らんとやけん」、「病院に行けばすぐ手術しましょうと言われるけん好かん」などの理由で治療を諦めていませんか？わたしたちは、患者さんといっしょに、最適な治療方法を考えて、提供します。困ったことがあったら、何でもお気軽にご相談ください。それに答えることが、・患者中心の医療、・地域社会に合った手づくりの医療を医療理念として掲げる天領病院の役割と考えていますから。

整
形
外
科